

## エネルギー環境委員会 「エネルギー・環境関連施設視察会」を開催



平成29年10月13日(金) 22名参加のもと、広島商工会議所・当連合会の共催で中国電力株式会社島根原子力発電所視察会を実施した。

### 【視察先】

1. 島根原子力館
2. 免震重要棟
3. 島根原子力発電所3号機

当日は、同社の渡部副社長、山本発電所長にご案内いただき、島根原子力発電所の概要や安全性について説明を受けた。

### ■視察先概要

島根原子力発電所は、島根県松江市に国内5番目に建設された原子力発電所。全国で唯一県庁所在地(松江市)に立地している。

#### ○1号機(出力46万キロワット)

国産第1号として昭和49年3月に運転開始。平成28年7月に、原子力規制委員会に廃止措置計画認可を申請し、本年4月同委員会の認可を受け、約30年をかけて廃止措置が行われる。

#### ○2号機(出力82万キロワット)

平成元年2月に運転開始。平成25年12月に原子力規制委員会による新規制基準の適合性確認を申請。現在審査中。

#### ○3号機(出力137.3万キロワット)

平成18年10月より建設開始。現在、新規制基準を踏まえた安全対策工事を実施中。

### ■所感ほか

今回の視察では3号機の原子炉压力容器下部、制御棒駆動機構や圧力抑制プールを目の当たりにすることができた。運転開始すると見学はできないとのことと貴重な体験となった。

また、津波対策で発電所海側に設置された防波壁、多重に設置された水密扉(株熊平製作所製)、免震重要棟なども見ることができ、安全対

策も十分に行われていると感じた。

視察者より「安全性を再確認することができた。」「早期の稼動をお願いしたい。」「山本所長の安全と向き合う姿勢に感動した。」との声があった。



原子力館会議室にて



免震重要棟

(担当：中祖)